

Freude

vol. 17-33. 2024. 6. 26. wed

7/3(水) 18:30 東梅田c.
7/10(水) 18:30 小田北P.
7/24(水) 18:30 小田北P.
7/27(土) 13:15 都島北P.

今日から、団内でのチケット申込を受付開始します！

先週の「合わせて練習」では、ハイドンを最初から最後まで通しましたよね。なんとなく全体が見えてきた！
そして思う以上に、曲やフレーズごとにテンポが変化することも感じました、フェルマータもたくさん出てきたし
これは「指揮を見ないと、声を合わせることができない」また「お互いに聴き合って感じて歌わないと、他パートとのハーモニーが美しくまとまらない」ことを痛感したのではないのでしょうか。

亀井先生がおっしゃいました。「暗譜は目的ではない。暗譜をしなくてはならないとは思っていない」ただし「これだけの人数が音楽を作るには、指揮に合わせてくれないと！そして、お互いに聴き合って、自分の役割を考えて声を出さないと！」そうするには「楽譜を持った状態で、聴き合って指揮に集中して歌える？みんな楽譜があったら、どうしても楽譜に気を取られてしまう。もう覚えている人さえ、楽譜を持った途端、見ちゃう、下を向いてしまう。それでは音楽にならない。ザンネンやんか」だから「覚えてよ〜！」目標！強化練習！

そんでもって、今日から「チケット申込開始」です。みんなどんどん申し込んでね！

そしてチラシを使って広く宣伝も行いましょう！公共施設等でチラシを置いてくれそうなところはありませんか？各自、お近くにそういうところがあれば、持ってって置かせてもらってください。また、チラシ撒き可能な方は、ヨロシクです！団の行事としては行いませんが、ご自身がお客様として聴きに行ったコンサートは、終演後にホールの外で撒けたら撒いて欲しいです！チラシをたくさん必要な場合は事前に団長に言ってくださいね。

※チラシ撒きはホールの演奏会の邪魔にならないように「閉演後」にしてください。

可能なら、ホールの人にチラシを一枚渡して、チラシ撒きすることを了解してもらいましょう。

日	開演時間	ホール	タイトル	曲目など
7/4(木)	19:00	シンフォニー	京響&辻井伸行	ブラームス1番、シューマンP協奏曲イ短調
7/5(金)	19:00	シンフォニー	大阪交響楽団定期	ドヴォルザーク・チェロ協奏曲、交響曲8番
7/6(土)	14:00	シンフォニー	プラハ放送交響楽団	スメタナ・モルダウ、ドヴォルザーク新世界
	17:00	いずみホール	豊中混声合唱団定期	現代の合唱作品
7/7(日)	14:00	シンフォニー	井上道義×大阪フィル	ブルックナー7番、モーツァルト25番
	14:00	いずみホール	近畿フィル定期	ベートーヴェン3番「英雄」ほか
7/12(金)	19:00	シンフォニー	関西フィル定期	ブルックナー5番
7/13(土)	16:00	シンフォニー	N響	ベートーヴェン「田園」ほか
	16:00	いずみホール	いずみシンフォニエッタ大阪定期	グラナドス、アルベニスなどスペインの音楽
7/21(日)	14:00	シンフォニー	小林研一郎×関西フィル	シベリウス「フィンランディア」スメタナ「モルダウ」ラヴェル「ボレロ」ほか
	15:00	いずみホール	大阪コレギウムムジクム定期	現代の合唱作品
7/28(日)	14:00	シンフォニー	藤岡幸夫×関西フィル	ポップスコンサート。ルパン三世ほか。
	13:30	いずみホール	大阪混声合唱団定期	日本の音楽かの作品から
8/2(金)	19:00	シンフォニー	センチュリー定期	チャイコフスキー・Vn協奏曲、R.シユトラウス交響詩

※上記は各ホールのHPからの抜粋です。閉演時間の記載がないため、参考として開演時間を記載しました。

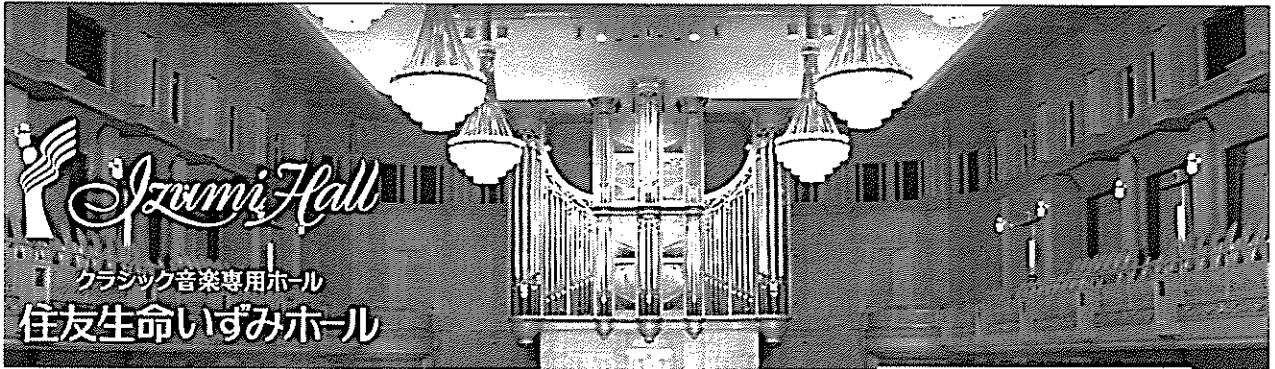
お客様をお誘いしよう！相手の方に合わせて、売り文句のバリエーションで(^^♪

- ①近い友人・家族に向けて→自分が出ることをアピール。ワタシの晴れ姿を見て見て！ぜひ来て来て！
- ②クラシック好きの方→ハイドンのパウケン・ミサ、ええよ～。え？聴いたことない？そりゃ、聴かないと！聴こ！
→モーツァルト 12 歳やで。ホンマ天才やん！まあ、聴いてみてよ。
- ③アヴェヴェルム好きの方へ→ナイショやけど、アンコールで「アヴェ・ヴェルム・コルプス」するねん。ええよ～。
- ④音楽（クラシック以外）好きの方へ→え？クラシック聴いたことない？音楽の時間思い出すからイヤ？
もったいない！全然違うよ！騙されたと思って体験してよ。
- ⑤音楽関心ナシ・散歩が好き→秋の大阪城公園って紅葉がすばらしいねんで。10/17 ごろは見ごろやな。
午後から紅葉見て、夜はコンサートってええやん！
- ⑥音楽関心ナシ・建物見るの好き→いづみホールって外から見たら普通のビルっぽいけど、中はすごいねん。
え？入ったことないの？もったいない！機会がなかったの？おいでよ！

ほかにもエトセトラエトセトラ。音楽好きに限らず、見てもらい方はいろいろありますよ～。

むしろ、日ごろクラシックに縁がない、という人にこそ、自分が出演する演奏会を新しいチャンスとしてご紹介。

お友達の楽しみも広げてさしあげましょ～！というわけで、ちょっと「住友生命いづみホール」のお話



住友生命いづみホールは、1990 年 4 月にオープン。（ちなみにザ・シンフォニーホールは 1982 年）

お手本は、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の本拠地「ウィーン楽友協会大ホール」。

シューボックス型で 821 席のコンサートホールです。天井や壁のデザインをはじめ、床、椅子、さらに 8 基のシャンデリアなどの緻密に計算された音響効果により、「楽器の集合体」に包み込まれるような空間を実現しました。残響時間はクラシックの室内楽にふさわしい 1.8 秒～2 秒。

互いの息遣いさえ感じられるステージと客席の一体感は、世界的なアーティストにも愛されています。

- 形状 シューボックスタイプ（巾 20.5m／奥行 35.5m／高さ 14.75m）
- 客席数 821 席
- 残響時間 1.8～2.0 秒（音響設計＝日建設計／ヤマハ音響研究所）
- 設計 日建設計・大阪
- シャンデリア 石井幹子
- 内装仕上材 北海道産ナラ材